

# 平成30年度宮前区総合防災訓練

宮前区では、過去の地震の教訓や首都直下地震の切迫性を踏まえ、自助・共助・公助の理念に基づき、実践的な防災訓練を実施することにより、防災意識の高揚と地域防災力の強化を図ります。

## ① 野川小学校（避難所開設運営訓練）

日時：平成30年 9 月 9 日（日） 9：00～12：00

場所：野川小学校（宮前区野川1269）

内容：避難所開設・運営/初期消火/傷病者等の応急救護/防災展示/  
ペット同行避難/幼稚園・保育園の防災訓練等紹介/  
震災時に役立つ身近な便利グッズ紹介/防災クイズ/炊き出し/  
ガスメーターの復旧/災害用伝言ダイヤルの紹介 等

## ② 稗原小学校（避難所開設運営訓練）

日時：平成30年 1 0 月 2 8 日（日） 9：20～12：00

場所：稗原小学校（宮前区水沢3-7-1）

内容：避難所開設・運営/初期消火/傷病者等の応急救護/防災展示/  
ペット同行避難/炊き出し ※その他訓練も予定しております

「防災ニュース」に関するお問合せは、宮前区役所危機管理担当（856-3114）まで

バックナンバーは、宮前区役所ホームページ⇒安全安心のまちづくり⇒「防災ニュースのページ」でご覧いただけます。



# 防災ニュース 2018.9 第36号

宮前区役所危機管理担当/宮前区まちづくり協議会防災部会

## 知っていますか？ 「あなたの街の強い味方！」

【イメージ図】



## 川崎市防災協力事業所

平成29年度より始まった宮前区総合防災訓練。訓練の様子は第35号で紹介しました。今回は、訓練に参加された、『株式会社ホクト』にインタビューをしました。

川崎市防災協力事業所にも登録している企業として、日頃の防災に関する取り組みや、災害が起きたときに協力していただける内容などをご紹介します。



過去の災害から得た経験を事業者としてできる防災へ

川崎市防災協力事業所にどのようないで登録しましたか？

妻が宮崎県出身で、豪雨により実家が水害に遭った事があります。

あとは阪神淡路大震災。被災者に話しを聞くと、とにかく寒いと。もっていた有り金をはたいて使い捨てカイロを2千枚くらい買って渡しました。他にも中越地震や東日本大震災でも物資を提供しました。実際の災害の現場を見て、これからは被災地に対して協力できることはとにかくやろうと考えています。

株式会社ホクト 代表取締役

山田 甫夫

Yamada Toshio



している状態なので調査も比較的安易です。調査で問題がなければすぐに使うことができ『災害に強いガス』を売り文句にもしているくらいです。

また、災害対応バルクという商品もあって、ガス管が寸断されている場合でも、バルクから直接ガスを取り出せるようになっていて、コンロ等を接続すれば

私が所属しているライオンズクラブでも、今回の西日本豪雨に対して、義援金集めや、支援物資を送るといった活動をしています。

# Interview

## Vol.1

### 防災協力事業所

五十年を超えるLPガス事業のプロフェッショナル  
大切にしているのは顔の見える関係



に踏み切りました。防災登録事業所として平常時や災害時にどのような活動をする事ができますか？

て、町会などの代表には防災訓練などがあるときには声をかけてもらえればいつでも参加・協力すると話しています。災害時には当社のコンロを使って炊き

出しをする事も考えています。ただ、当社の社員数では限界もありますので、各町会でも用意するようにと広報・宣伝していきたいと考えています。

都市ガスと比べてLPガスはどのようなメリットがありますか？

地震が起きると都市ガスは止まります。新潟の被災地に行った時はラーメンが大量に届いているのに、お湯が沸かせなくて食べられない状況でした。反面、淡路島では全世帯がLPガスで、翌日からガスが使えている家もありました。LPガスはそれぞれが独立していて、さらにボンベが露出

#### PROFILE

【やまだ・としお】

昭和42年に『株式会社川崎LPガス』を五所塚に設立。

昭和60年に、現在の社名ではガス事業しか取り組んでいないと思われるのではないか、と考えたことから社名変更し、事務所を神木本町に移して営業を続けている。

宮前区総合防災訓練に参加して、感触などはいかがでしたか？

昨年度は十一月と一月の2回とも宮前区総合防災訓練に参加しました。会場では調理釜を展示させていただきました。日本のあるところで災害が発生していることもあってか、興味を持って話を聴いていただいた方も多く、主に各地区の町内会長などが調理釜の金額などを熱心に聞いていきました。

今後も訓練などに参加して、LPガスと防災のかかわりを知っていただくために、活動しておきます。

#### 防災協力事業所とは…

平成22年から開始され、企業や事業所も地域の一員として、平常時から地域活動を通じて地域との交流を深めるとともに災害が発生した場合に、できる範囲内で防災活動に参加し、被害の軽減や地域生活の早期復旧のため、協力する制度です。

平成30年9月1日現在、宮前区では「26事業所」が登録されています。

詳細は川崎市ホームページでご確認ください。

すぐに調理することが可能です。コンロなどと併せて購入もできますし、国からの補助金も出ます。

宮前区でLPガスを使っている家庭の割合はどのくらいですか？

4割程度だと思います。当社は設置や点検、配送などを全て社員が行い、日頃からお客さまと顔の